

MITSUBISHI

キッチンフードファン
形名

V-625EH

取付説明書

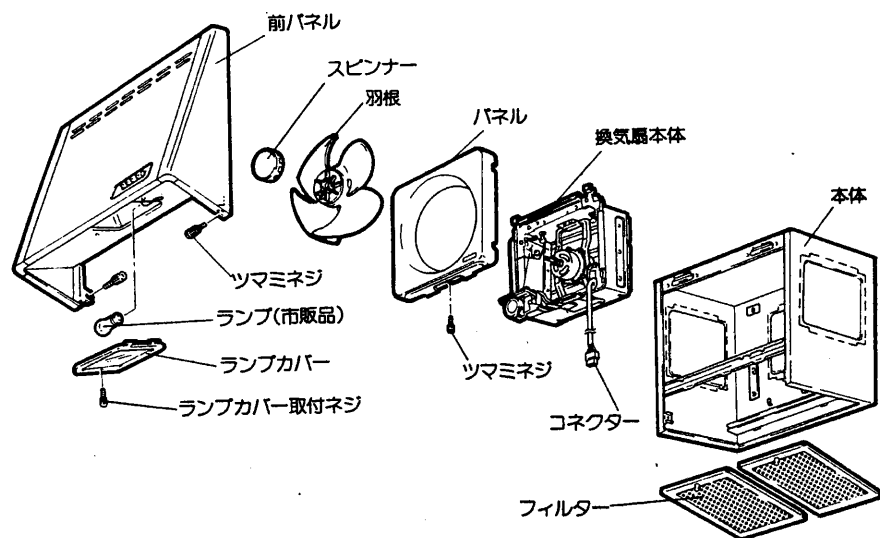
販売店・工事店さま用

取付工事を始める前に必ず、この取付説明書をお読みください。
取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。

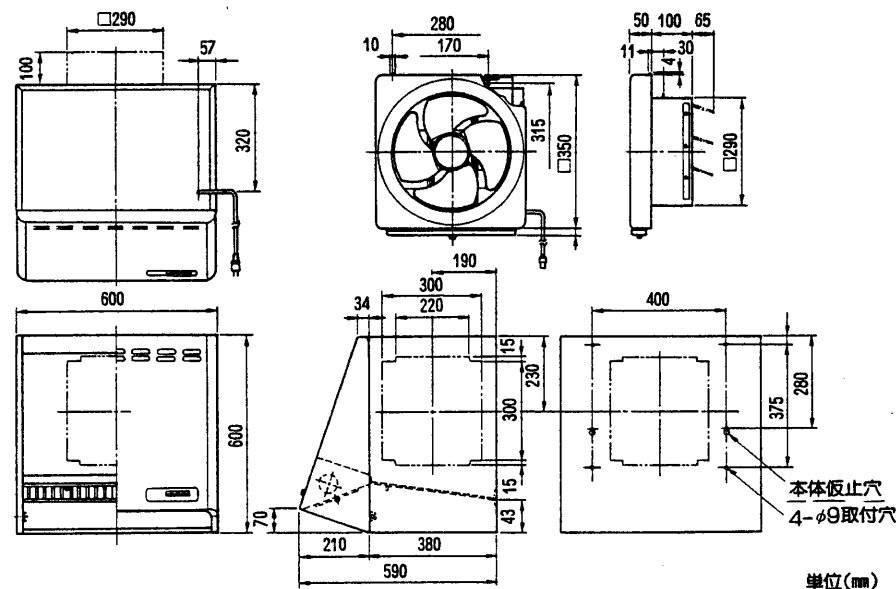
別冊の「取扱説明書」はお客さま用です。必ずお渡しください。

■本製品の施工にあたっては、地域により防火上での制限(内装材の制限、可燃物との距離の制限など)がありますので、詳細は行政官庁または、消防署にお問い合わせください。

1. 各部の名称



2. 外形寸法図



— 付属部品

下記の付属部品があります。

ネジ……6個

ワッシャー……4個

ブッシュ……4個



— 別売部品

形名など詳細についてはカタログを参照してください。

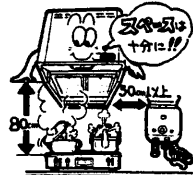
木枠、絶縁枠、金枠

防災ダンパー(鋼板製、ステンレス製)

ウエザーカバー(アルミ製、ステンレス製、プラスチック製、鋼板製)

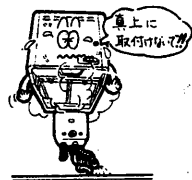
3. 必ずお守りください

1



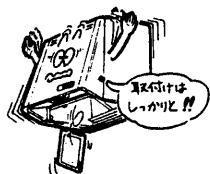
周囲温度が40℃以下になるよう左図の寸法を守ってください。

2



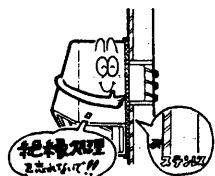
ガス湯沸器の真上には取付けないでください。
モーター焼損、排ガスによる塗装面のサビの発生の原因となります。

3



取付けは確実に(製品重量に耐える)取付けてください。
落下・振動・異常音発生の原因になります。

4



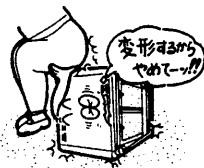
取付壁面がステンレスなど金属板張りがある場合絶縁物をはさんで絶縁処理を行ってください。
(電気設備技術基準(電技182条)による)

5



電源は単相100Vをご使用ください。
200V電源ではモーター焼損などの故障となります。

6



キッチンフードファンを直接コンクリートなど、傷のつきやすいものの上に置かないでください。
取付工事中にフードにもたれかかったり、手をつくなど、強い力を加えないでください。変形などの原因となります。

4. 取付方法

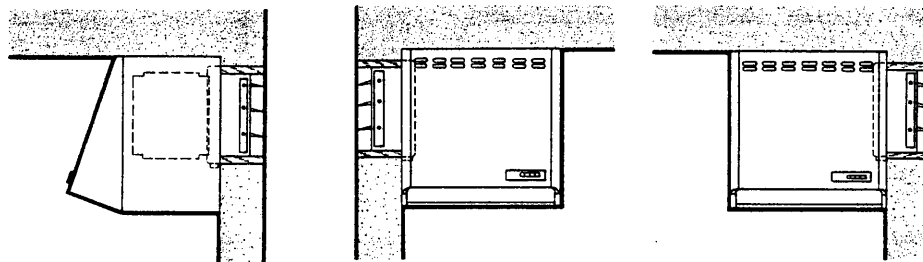
この製品は換気扇をフードの背面及び左・右側面に取付けることができます。

取付例

背面の場合

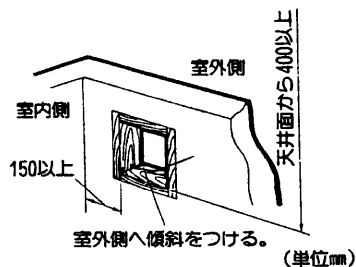
左側面の場合

右側面の場合



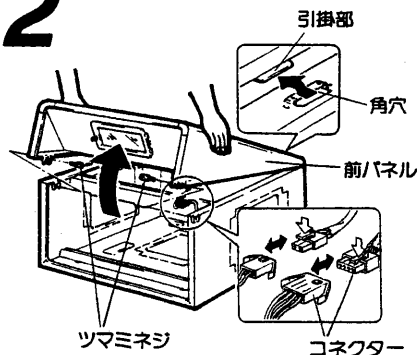
取付け前の準備

1



- 取付位置が決まりましたら壁穴を開け、取付枠を固定します。取付枠は別売部品の木枠を利用されると便利です。
- 取付枠は、板厚20mm以上の板で内寸が□300mmになるように組立てます。
- 取付枠の下部(室外側)に傾斜をつけて雨水の浸入を防ぎます。
- 取付枠の固定は確実に行ってください。騒音や雨水の浸入の原因になります。
- コンクリート、タイル、土壁の場合は、あらかじめ取付枠を穴に埋込んでください。

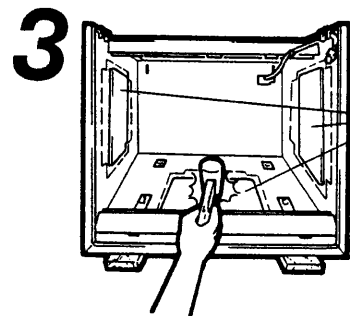
2



フィルター・コネクター・前パネルを外します。

- フィルターの取手を持って、下方へ押しつけ、手前の引掛部を外して取外します。
- コネクターは図のようにロックを押して引張れば外れます。
- 前パネル下部にあるツマミネジ2本をゆるめ前パネルを手前に引き、角穴から引掛部を外すと外れます。

4. 取付方法 つつき

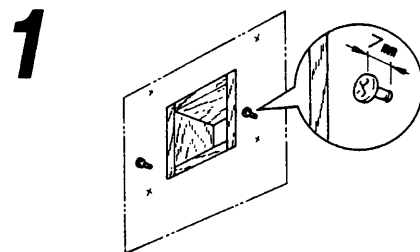


排気方向を決め、ロックアウト部をハンマーなどで打ち抜きます。

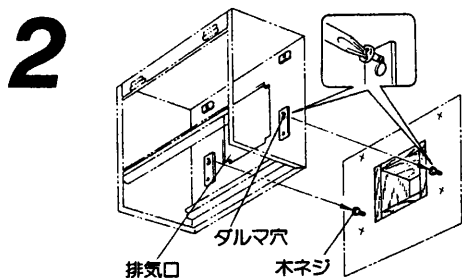
【ご注意】

- フードを板などの傷付かない安定した物にのせて行ってください。

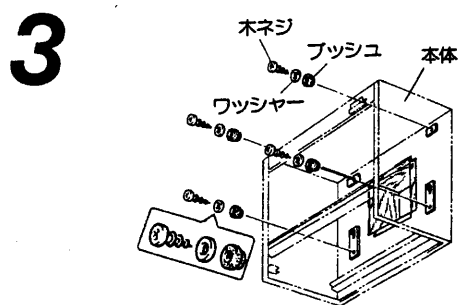
— 本体の取付け



外形寸法図の本体仮止穴位置(2カ所)にきりなどで印をつけ、付属の木ネジ2本を7mm程度締残しをして締付けます。

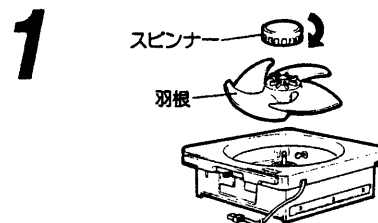


締残した木ネジ2本にダルマ穴を引掛け、排気口をあわせながら締付けます。



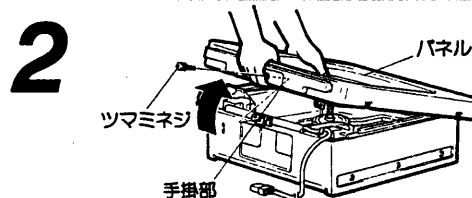
付属の木ネジ(4本)、ワッシャー(4個)、プッシュ(4個)で本体を壁面にしっかり取付けます。

換気扇の取付け



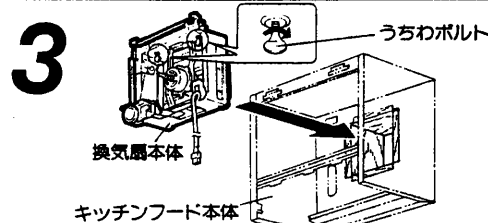
スピナー・羽根を外します。

- スピナーは羽根を軽く持って「ユルム」の方向に回して外します。羽根は手前に引いて外します。



パネルを外します。

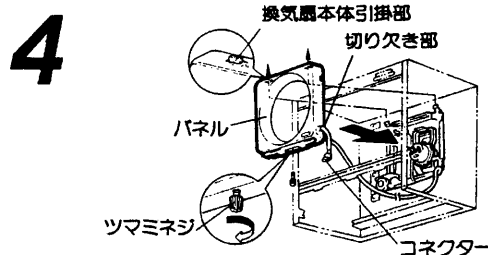
- パネルは下側にあるツマミネジをゆるめ、手掛け部分を手前に引いて外します。



換気扇本体を取付けます。

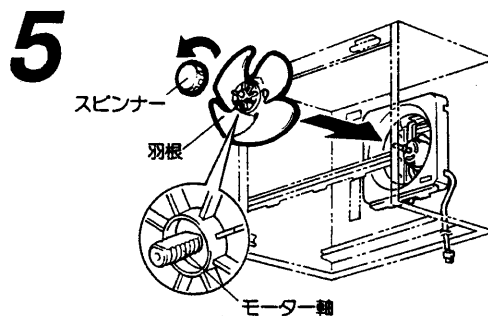
- 換気扇本体をキッチンフード本体内側より取付枠に、はめ込み、うちわボルトを締め付け固定します。

【ご注意】 ●換気扇本体のフランジ部とキッチンフードの間にすき間がないようにしてください。



パネルを換気扇本体に取付けます。

- 換気扇本体の引掛部にパネルの上部を掛け、ツマミネジで固定します。
- パネルの右側の切り欠き部よりコネクターを出します。

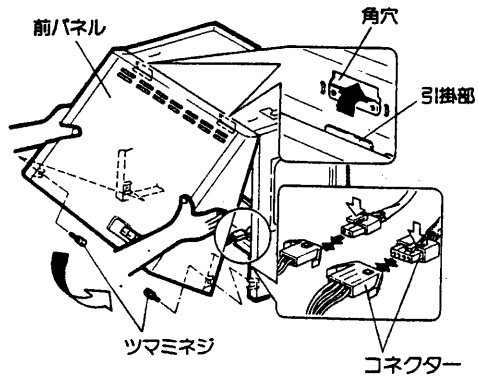


羽根・スピナーを取付けます。

- 羽根とモーター軸の切り欠き部(□)を合わせて羽根をモーター軸に差込みます。
- 羽根を持ってスピナーを「ユルム」の反対方向にまわし羽根に当たるまで締付けてください。

5. 試運転

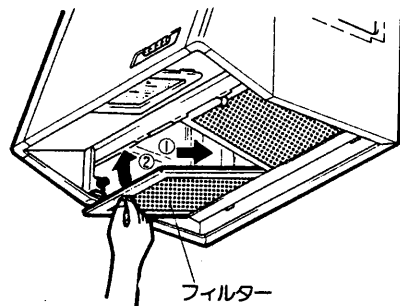
前パネルの取付け



1. 前パネル上部の引掛部(2カ所)を本体上部の角穴に引掛けて、下部をツマミネジ(2本)で締付け固定します。
2. コネクタを接続します。
 - パネルの切り欠き部より出たコネクタとキッチンフードに付いているコネクタを接続します。
 - コードが回転部分に触れることがないようにコード押えて止めます。

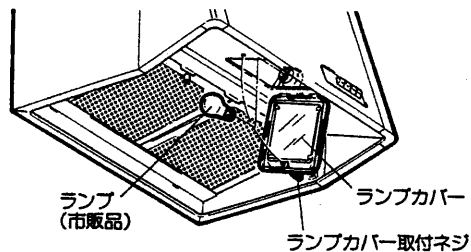
■取付工事が終わりましたら、専用コンセントに電源プラグを差込み、正常な運転ができるか、ランプが点灯するか、また取付けが確実に振動や異常音がないかを確認してください。

フィルターの取付け



フィルターのツマミを持って先に奥側の溝(パネ)へ差込み、手前側をはめ込みます。

ランプの取付け



- ランプを取付けます。
(ランプはお客様にてご手配願います。)
1. ランプカバー取付ネジを外しランプカバーを取外します。
 2. ランプ(白熱電球・60W以下)をソケットに取付けます。
 3. ランプカバーを元通り取付けます。






 **三菱電機株式会社**
〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

安全のために必ずお守りください

- ご使用前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を△警告・△注意の表示で区分して説明しています。

△警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	△注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
------------	----------------------------------	------------	------------------------------------

●図記号の意味は、次のとおりになっています。

	禁		分解禁止		水場での使用禁止		指示に従い必ず行う		アース線接続
----------------------------------------------------------------------------------	---	-----------------------------------------------------------------------------------	------	-----------------------------------------------------------------------------------	----------	-----------------------------------------------------------------------------------	-----------	-----------------------------------------------------------------------------------	--------

△警告



- 交流100V以外では使用しないでください。
(火災や感電の恐れがあります)
- 浴室換気扇でも内釜式風呂を据付けた浴室には取付けしないでください。
(排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこすことがあります)
- 製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。
(ショートや感電の恐れがあります)
- ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しはしないでください。
(爆発や引火の恐れがあります)



- どんな場合でも改造はしないでください。分解・修理は修理技術者以外の人に行わないでください。
(火災・感電・けがの原因となります)



- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないよう取付けてください。
(漏電した場合発火することがあります)
- 電球を交換するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切ってから行ってください。
(感電することがあります)



- 湿気の多い場所ではアースを確実に取付けてください。
(故障や漏電のときに感電することがあります)

※上記は換気扇全般を示しています。該当する事項を確認して必ず守ってください。

換気扇：販売店・工事店さま用

裏面にも注意事項がありますので必ずお読みください。

安全のために必ずお守りください

△注意



- 浴室内に壁スイッチを設けしないでください。
(感電の恐れがあります)
- 直接炎のあたる恐れのある場所や油煙・有機溶剤のある場所では使用しないでください。
(火災の恐れがあります)



- 浴室換気扇以外は、浴室など湿気の多い場所には取付けしないでください。
(感電および故障の原因となります)



- 本体の取付け工事は十分強度のあるところを選んで確実に行ってください。
(落下によりけがをすることがあります)
- 部品の取付けは確実に行ってください。
(落下によりけがをすることがあります)
- 取付けの際は手袋を着用してください。
(けがをすることがあります)
- 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行ってください。
(接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります)

※上記は換気扇全般を示しています。該当する事項を確認して必ず守ってください。